

令和4年度 第2回社会教育委員会議 会議録

日 時	令和5年3月23日(木) 午後2時から	
場 所	中央公民館 3F 研修室	
出席者	委 員	<p style="text-align: center;">13人</p> <p>音田議長、井上副議長、山田委員、原井委員、大沼委員、松井委員 岡田委員、高木委員、藤岡委員、中島委員、池原委員、原委員 松村委員 (奥野委員、辻村委員は欠席)</p>
	事務局	<p style="text-align: center;">6人</p> <p>清原教育長、山本参事 小槻生涯学習課長、植田生涯学習課主幹 堀内生涯学習課調整員、小西生涯学習課調整員</p>
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 教育長あいさつ 3. 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 町民大学要綱と運営委員会規程の改正について (2) 令和5年度 社会教育事業計画(案)について 4. 閉会 	
会議録 (要旨)	<p>○教育長あいさつ 令和5年度社会教育活動の事業計画及び予算について説明。</p> <p>(1) 町民大学要綱と運営委員会規程の改正について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山田委員：町民大学要綱の第2条に「住民」と記載されていますが、「町民」という文言の方が良いと思えます。 ・事務局：この部分につきましては、町民大学運営委員会の方で、検討させていただきます。 <p>(2) 令和5年度 社会教育事業計画案について</p> <p>○町民大学</p> <p>○町民大学組織図</p> <p>○青少年健全育成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中島委員：「こども110番の家」の旗の今後について。 	

・事務局：毎年予算計上し、旗は全て配布させて頂いております。旗が痛んできていることも把握しているところで、地元PTAの方と地元大字・自治会の方と連携し改善に努めたいと思います。

○教育支援活動促進について

○人権教育について

○二十歳のつどいについて

○社会教育団体補助について

・池原委員：通学合宿実行委員会について、コロナ禍後で準備期間や合宿内容、学校・保護者との連携不足が見られたように思いますが。

・事務局：コロナ禍後初めてとなり、対策等進めておりましたが、不十分であったと思います。今回の経験を踏まえ実施にあたっては、十分検討し、連携出来るように進めていきたいと思ひます。

○公民館管理運営について

・池原委員：南部地区公民館の一部を佐味田簡易郵便局として貸出ししているとのことですが、貸出料はどうなっていますか。

・事務局：管理運営にかかる経費の額を設定し、一部負担を頂いております。

○文化財保存について

・池原委員：大塚山古墳群整備基本計画策定事業の今後の構想を教えてください。

・事務局：史跡、古墳の保存に必要な整備（墳丘部分の保全等）と活用に必要な整備（園路の設定等）を行なっていく予定です。

・中島委員：砂かけ祭時に行なっている、砂かけウォークに町外から20人もの多くの方が来ていただいて大変嬉しく思っています。

・事務局：今後も多くの方に河合町の史跡の魅力を伝えていきたいと思いをします。

○文化会館自主事業について

・音田委員長：ミュージックフェスティバルは18歳以上とお伺いしました。まほろば子どもフェスタは18歳未満ではないのですか。

・事務局：まほろば子どもフェスタは、高校生も対象としていますので18歳以下でさせていただきます。

○図書館活動について

○街再生（地方創生）

・池原委員：まちライブラリー支援事業の予算内容とは。

・事務局：ワークショップ講師の謝金及び図書展示部分の消耗品になります。

○スポーツ教室について

その他

・山田委員：以前にお話があった西和夜間中学について説明お願いできますか。

・事務局：王寺町で自習夜間中学という形で運営されています。少しですが補助金を支出しております。河合町の方もおられますが、外国から技術研修生で来られ、日本語を学ぶというところを中心に、人が増えてるような状況は聞いております。